

38. シリーズ 環境と地質 第3巻：水環境と地盤災害

B.W.ピプキン・D.D.トレント著

佐藤 正・千木良雅弘監修

全国地質調査業協会連合会環境地質翻訳委員会訳

古今書院 2003年

本体価格 3,500円（税別）

判型 A4判変型

頁数 164ページ 全ページカラー

ISBNコード 4-7722-3039-4



---

目次

第3巻『水環境と地盤災害』目次

7： マスウエイスティングと地盤沈下

流動，ユニットとして動く地すべり ページ見本，地すべり発生の要因，マスウエイスティングによる損害の軽減，防御と安定化，雪崩，地盤沈下，地盤沈下の分類，対策

8： 淡水資源

資源としての水，地下に存在する淡水資源，水源，場所と分布，地下水の貯留と管理，水質，節水と代替水源

9： 河川災害

河川系の基礎，河川の特徴 ページ見本，水が多すぎる時には，洪水対策

10： 沿岸環境

風波 ページ見本，海岸線，ハリケーンと海岸洪水 ページ見本

---

紹介コメント

本書は、「GEOLOGY and the Environment」の訳書である。この本は5冊のシリーズになっており、IIIの第8章に淡水資源の項があり、そこでは地下水の話題が主に語られている。ここでの内容は主にアメリカの地下水を例にとって形成されているが、シリーズ自体のテーマが地質学であるため、地質と地下水の関係が非常にわかりやすく説明されている。本としては途中コラムで「考えてみよう？」などがあるほか、章ごとでの用語集があるなど、ビジュアルも含め非常にわかりやすい。シリーズ全部を読みたいと思わせる本である。